

第72回 社会を明るくする運動

中学・高校生長崎県弁論大会

生活創造科3年 湯高 拓真さん **最優秀賞受賞**



島原地区で行われた、『第72回 社会を明るくする運動 中学・高校生弁論大会』で最優秀賞を受賞し、8月1日（月）に長崎市で行われた県大会に、生活創造科3年湯高 拓真さんが出場しました。湯高さんは、実体験をもとに、差別のない社会を目指し、将来介護福祉士になりたいという想いを発表し、見事、最優秀賞を受賞しました！

社会を明るくする運動とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、過ちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。



各地区の予選を突破してきた、中学の部14人、高校の部7人の弁論者が、犯罪や非行のない社会を考え、自分の想いを弁論しました！